

平成 29 年度 第 2 回学校運営協議会会議録

神奈川県立相原高等学校

司会 青木 博久 記録 仲亀美智代

日 時 平成 29 年 10 月 28 日 (土) 14 時 30 分～15 時 40 分
場 所 相原高等学校会議室

1 校長あいさつ

本日は文化祭「相陵祭」を開催しております。生徒一人一人の主体的な学習・取組の発表の場です。是非子どもたちの活動状況を見ていただきたく、第 2 回学校運営協議会を設定いたしました。

今回皆様にお知らせしたいことが、3 つあります。1 点目は、新校地移転を前に現在の校地全体を記録として残す取組です。同窓会長を中心に神奈川県ドローン協会の協力のもとドローンによる空中撮影、360°カメラによる校舎内の撮影を 4K 対応で行っています。本日は小型のドローンで上空 5 m ほどから撮影しました。近々 HP でお知らせできます。また、新校地の方は、月に 1 回程度、県の方でドローン撮影が行われています。HP やパンフレット等でご覧ください。

2 点目は、本日の文化祭では来校者の皆様に写真・動画の撮影禁止にご協力いただいております。盗撮被害を防ぎ、生徒の安全確保・個人情報保護のためご協力お願いいたします。

3 点目のご報告は、10 月 6 日橋本公民館と締結した包括連携協定の件です。これまで積み重ねてきた相互連携・協力関係をより強化・発展させることを目的とします。内容としては、「教育・文化・芸術・産業」「人材育成」「地域の活性化」に関する協働に取り組むこととなります。具体的には「生徒を講師とした公民館講座」の開設や、「公民館サークルの指導者・受講者による高校の部活動指導」といったものが考えられます。また、創立から 95 年のあいだ地域のみなさまには、大変お世話になってきました。2019 年 4 月橋本台への移転後も、この協定を生かし地域活動を残していきます。校舎はなくなっても、相原高校生の明るく、元気な姿を引き続き見ていただくことをお約束できます。

2. 学校より

①生徒による授業評価アンケート・公開授業について

〈学校運営協議会資料 P3～8〉 (副校長)

本校では、「4 かなり当てはまる」「3 ほぼ当てはまる」併せて、9 割以上を目標としています。苦手な生徒が多い教科(数学等)では、到達できておらず、説明が多くなる教科(社会科等)では、「生徒主体の授業の工夫」においても到達できていません。教科毎に分析、研究、工夫を進めます。

【質 疑】

質問①：アンケートは、全県で統一したものか。記名式か。

(校 長) 県で統一した形式であり、県にも結果を送っており全県のデータをまとめて公表しています。記名式で、意見シートもあり授業への要望なども記入することもできます。

質問②：記名式で正直な回答が得られるのか。アンケートの回収はどのように行っているのか。

(校 長) 概ね、正直な回答が得られていると考えています。アンケートは教科の授業のなかで行っています。回収は、生徒の様子を見ながら教科担当者が状況に適した方法で行っています。

意見：記名しても、正直な回答になると思う。
大学では、年度当初に受講生にこのようなアンケート結果を示し、どのような講義を行うか説明している。同じことは難しいだろうが、アンケート結果の更なる活用を工夫していただきたい。

意見：記名し、責任を持って正直に記入することの大切さをこの世代から身につけて欲しい。

意見：科ごとにみると、実習を伴う科目では、「教材の工夫」への評価が高く、先生方の実習の準備・工夫が見て取れる。

意見：他教科の授業の見学は良い取組です。更に進めてほしい。また、どの教科担当が見学しているのか等のバックデータも示していただきたい。

意見：資料内、「授業のねらい」（p 7 下部）とは、資料の中に説明を付けていただきたい。

（副校長）学期ごとに、授業のねらいを3テーマ設定し、その授業ではどのテーマを重視しているかの集計です。今後資料内に明示します。

②平成 29 年度（4 月～9 月）地域連携活動について

〈学校運営協議会資料 P8～10〉

（副校長）

「生徒が専門学校へ行き受講」や、「専門学校の講師の方に本校で出前授業をしていただく」連携活動、橋本公民館との連携による、「相原高校生徒が講師となり小学生に農業体験、プログラミング体験を行う橋本マスタースクール」が今年度は多くなりました。

また、本日は食品科学科で作った酒まんじゅうを地域のお年寄りに配付しました。これは『敬老の日』を意識して配付した引換券を持参していただき、小学生と高校生と一緒に、お年寄りに酒まんじゅうをお配りする、高校生、小学生、お年寄りがふれあう活動となります。

【質疑】

質問①：小学生に教えることは、とても難しい。どのように教えているのか。

（副校長）講師となる生徒は、事前に計画を練りよい準備をしています。適切な人数で、絵や図を沢山用いて説明しています。実習になっても教員は口を出さず見守り、生徒主体で行われています。

意見：自治会行事の「ふるさとまつり」への参加も検討していただきたい。

（校長）依頼があったイベント参加は基本的にお受けしています。試験直前や試験中は学業優先の観点からお断りさせていただくこともあります。日程等ご相談させてください。ジャグリング部は熱心に練習していますが発表の場が少ないので、お声がけいただけるとありがたいです。また、生徒が災害救助犬としての訓練をしている犬がおります。いずれ訓練の成果を発表する機会をいただけたらと考えております。

意見：JAのおまつりにジャグリング部の参加が決まっています。協同病院では年に1回の大規模災害訓練や2回の通常避難訓練を行っています。いずれそちらに、災害救助の訓練犬の参加をお願いします。

意見：自治会地区連合にお話しいただければ、各自治体の避難訓練等の参加の依頼もあるかと思えます。

意見：協同病院には、専門的な資格を持ったナースがおります。関係する内容で講師となることができますので、なにかあればご依頼ください。

③ 当日資料について（副校長）

- ・学校説明会・1日体験入学のアンケート結果
- ・進路状況（10/25現在）について
就職希望者は昨年より減少していますが、内定が順調に出ています。
進学希望者は、AO入試で合格が出始めています。全般的にはこれから始まります。
- ・交通安全高校生大会役員校としての活動
PTAの交通安全委員会と協力し、夏休みに徒歩や自転車で新校地へ行き、通学路のハザードマップを作成しています。11月の交通安全高校生大会で発表します。
- ・校内見学状況について（教頭）
小学校からの問い合わせが増えていきます。10、11月に集中しており対応できないこともあります。一方、中高年のサークル等の見学の問い合わせも増えております。

【質 疑】

意 見：進路状況は、全体数や科別の人数もあるとよい。

（副校長）次回資料では科別・男女別データを整えます。

（校 長）校内見学は、新校地移転後も継続して行います。小学校・保育園だけでなく、農業や食品関係の大学生にも見学にきていただくことができるのではないかと考えています。見学にきた大学生の様子に触れることで生徒が大学での学習に興味を持つ機会にもなります。

【確 認】

第3回は、3月に予定しております。近くなりましたら、ご連絡します。

以上をもって、16時40分、終了した。